

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

平成 26 年 10 月 10 日

和泉市長 あて

団体名 鶴 One フェスタ 実行委員会
代表者名 内田 昭太郎
所在地 和泉市鶴山台
電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称

つる わん ふえすた
鶴 One フェスタ

2. 事業の概要

本事業は、40数年前 新興住宅地としてスタートし、現在高齢化が進みつつある当地域を、「暮らしやすい成熟した町」「故郷として誇れる町」へと再生する“町づくり活動”の一環として開催する“お祭り”である。地域およびその周辺に住む人達の親睦と、子供達からお年寄りまでの幅広い世代間の交流を図り、その輪（絆）を育て広げて楽しむことを目的としている。

プログラムの内容は、メインテーマとして「地域防災」を掲げ、近い将来予想される大地震等の災害に備えて、非常食の試食や配布、「防災の手引書」などの啓発資料の配布のほか、救命法（AED）の実演を行うなど情報提供と地域コミュニティとしての防災意識の高揚を図っている。また、地域のサークル活動の成果発表の場としても活用している。

お祭りの全体企画は実行委員会が行い、自治会、老人会（鶴寿会）、子供会および周辺地域の有志の方々が各々の担当部署を担う 地域一体型 で運営している。

3. 事業費総額

500,000 円
(うち、対象経費 360,000 円)

4. 交付希望額

170,000 円

5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい ・ いいえ)

6. 添付書類

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団 体 概 要 調 書

フリガナ	ツル ワン フェスタ ジッコウインカイ		
団体名	鶴 One フェスタ 実行委員会		
団体の目的	私達が住む和泉市を「安心安全で暮らしやすい町」「故郷として誇れる町」にすることをめざし、地域コミュニティの全員が参加し、楽しむことができるイベントを創り、育てる事を目的とする。 さらに、このイベントに集う人々の連携を通して、鶴山台一丁目から周辺地域 そして和泉市全域への固い「人の輪」を形成し、社会福祉ならびに 防災コミュニティネットワークの形成に資する。		
市内事務所の所在地	〒594ー 和泉市 鶴山台 【 専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ） 】		
	電 話		FAX
フリガナ	ウチダ ショウタロウ		
代表者氏名	内 田 昭 太 郎		
連絡先 ※この申請について 問い合わせたとき に対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ ニシヤマ カズエ 西 山 和 栄	電 話	
		FAX	
設 立 年 月	平成 18 年 4 月	主な活動地域	鶴山台一丁目 及びその周辺地域
会報等の発行	有（ 回発行） ・ 無	会員数	1000人(320世帯) スタッフ 企画 20名、実施 60名
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	“ 鶴 One フェスタ ” の企画 及び 実施		
主な活動の実績	平成18年に組織し活動開始、第1回 “鶴山台一丁目お祭り”を企画・実施した。以後活動を続け、平成22年に事業名称を“鶴 One フェスタ”と改称した。平成23年～26年度の「ちよいず」の支援対象事業に選定され、平成27年に第10回目を開催する。		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額（円）
	平成24年度	ちよいず (和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業)	150,000 円
	平成25年度	ちよいず (和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業)	142,938 円
	平成26年度	ちよいず (和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業)	170,000 円 (支援金内定額)

※ この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	つる わん ふえすた 鶴 One フェスタ								
事業の必要性	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 当地域は40数年前、新しい町として始まった。当初 若さと活気に満ちた町も 住民の高齢化が進み、今 町の在り方を見直し、対策を講じるべき時期が来ている。 住民にとって「安全安心で成熟した町」、若い人にとっては、「故郷として誇れる町」を目指した地域再生の必要性を強く感じている。 本事業は、地域再生を進める上で最も大切な「地域の絆」を育て開花させる 起爆材の一つとして開催するイベントである。 （申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） 地域コミュニティの全員が参加し 楽しむことができる イベントが目標である。さらに“ 鶴 One フェスタ ” から和泉市全域に広げる人の輪 を形成することである。 “ 鶴 One フェスタ ” に集う 鶴山台一丁目から、鶴北校区そして和泉市民 へと 歌体操、よさこい鳴子踊り などの連携を通して 固い「人の輪」を形成し、和泉市における社会福祉ならびに大地震などの災害時に対応できる 防災コミュニティネットワーク形成に資することである。								
※ 別紙添付可									
事業内容	（主な対象者） 鶴山台一丁目 及び その周辺地域の人々 （事業実施期間） 毎年 10月下旬から11月上旬の日曜日又は祝日に実施 平成27年度は、11月 3日（祝・火）を予定 （事業実施場所） 鶴山台一丁目3号公園 及び 鶴山台北小学校体育館 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 実行委員会を組織し、事業の全体企画を行う。地域を形成する自治会、老人会（鶴寿会）、子供会および周辺地域の有志の方々が各々の担当部署を担う 地域一体型 で運営・実施している。 また、事業の運営資金は 地域有志からの寄付金を基本にしている。								
※ 別紙添付可									
事業スケジュール	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時期（月）</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年 4月下旬 ～10月下旬 （約6ヶ月間）</td><td> 実行委員会の開催（9～10回開催） （事業計画立案・準備 など） ・開催日時の決定 ・プログラム内容および実行予算の検討・立案 ・出演者及び関係者との交渉 ・出店内容の検討 ・会場計画、スタッフ役割分担、安全対策等の立案 ・地域への案内及び協力要請 </td></tr> <tr> <td>11月3日</td><td>事業の実施 “鶴 One フェスタ” の開催</td></tr> <tr> <td>11月下旬</td><td>事業報告（反省会）</td></tr> </tbody> </table>	時期（月）	内容	平成27年 4月下旬 ～10月下旬 （約6ヶ月間）	実行委員会の開催（9～10回開催） （事業計画立案・準備 など） ・開催日時の決定 ・プログラム内容および実行予算の検討・立案 ・出演者及び関係者との交渉 ・出店内容の検討 ・会場計画、スタッフ役割分担、安全対策等の立案 ・地域への案内及び協力要請	11月3日	事業の実施 “鶴 One フェスタ” の開催	11月下旬	事業報告（反省会）
時期（月）	内容								
平成27年 4月下旬 ～10月下旬 （約6ヶ月間）	実行委員会の開催（9～10回開催） （事業計画立案・準備 など） ・開催日時の決定 ・プログラム内容および実行予算の検討・立案 ・出演者及び関係者との交渉 ・出店内容の検討 ・会場計画、スタッフ役割分担、安全対策等の立案 ・地域への案内及び協力要請								
11月3日	事業の実施 “鶴 One フェスタ” の開催								
11月下旬	事業報告（反省会）								

収 支 予 算 書

事業の名称：

鶴 One フェスタ

1. 【収 入】

（単位:円）

項 目	金 額	積 算 根 拠
支援金	170,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	30,000	模擬店の売上金（予測額）
自主財源	300,000	地域住民からの協賛（寄付）金（予測額）
合 計	500,000	

2. 【支 出】

（単位:円）

費 目	金 額	積 算 根 拠（数量、単価等）
報償費	30,000	信太中吹奏楽部他出演者謝礼及び参加賞 等 1チーム 約10,000円
旅費	5,000	交通費、ガソリン代 等
消耗品費	120,000	防災啓発用配布品等 70,000円 簡易食器代等 25,000円、防塵剤 25,000円
食料費	9,000	会場設営作業要員用飲み物代（60人分） 9,000円
印刷製本費	25,000	プログラム印刷代 18,000円（600部） 案内状・チラシ・ポスター等印刷代 7,000円
役務費	11,000	振込手数料、傷害保険料 等
委託料	20,000	ポン菓子業者出店費 等
使用料及び賃借料	30,000	運搬用軽トラ賃借料 15,000円 綿菓子機械賃借料 15,000円
原材料費	70,000	模擬店食材費 等
備品費（対象経費）	40,000	簡易テント及び音響装置増設SP代 等
備品費（対象外経費）	0	
対象外経費	140,000	抽選会景品代、会議費 等
合 計	500,000	
対象経費	360,000	

※費用は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

〔 自主財源（地域からの協賛金）を増やして、事業を実施します。 〕

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。
※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。